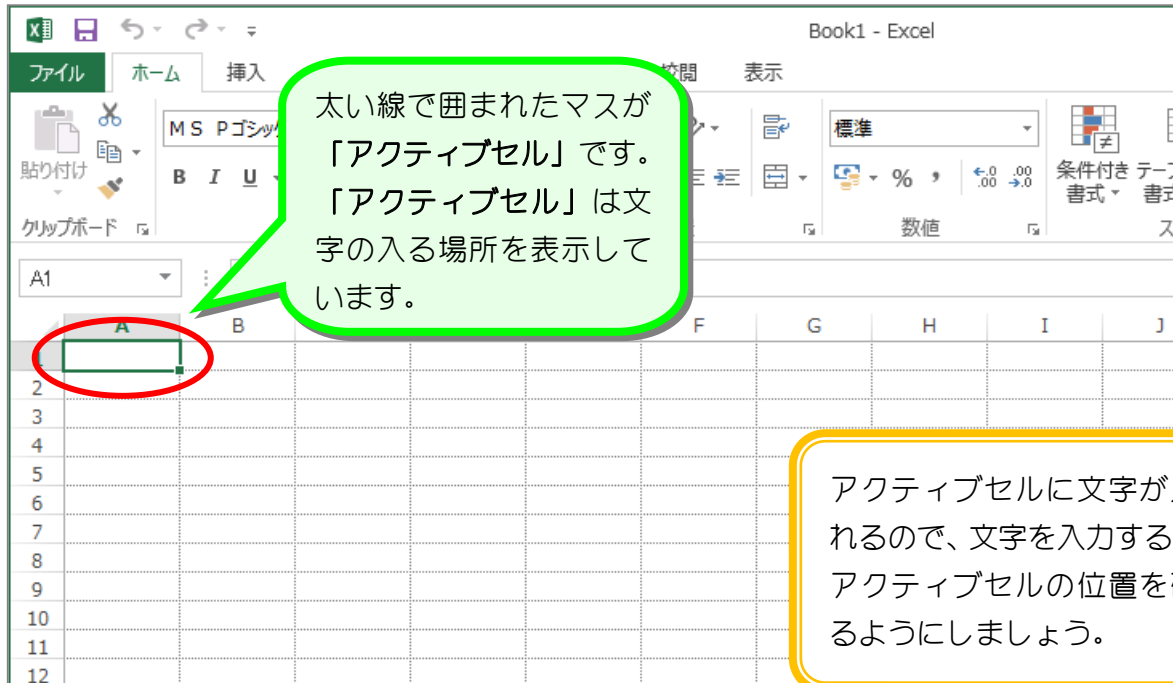


STEP 2. 文字を入力しましょう

1. アクティブセルの位置を確認しましょう

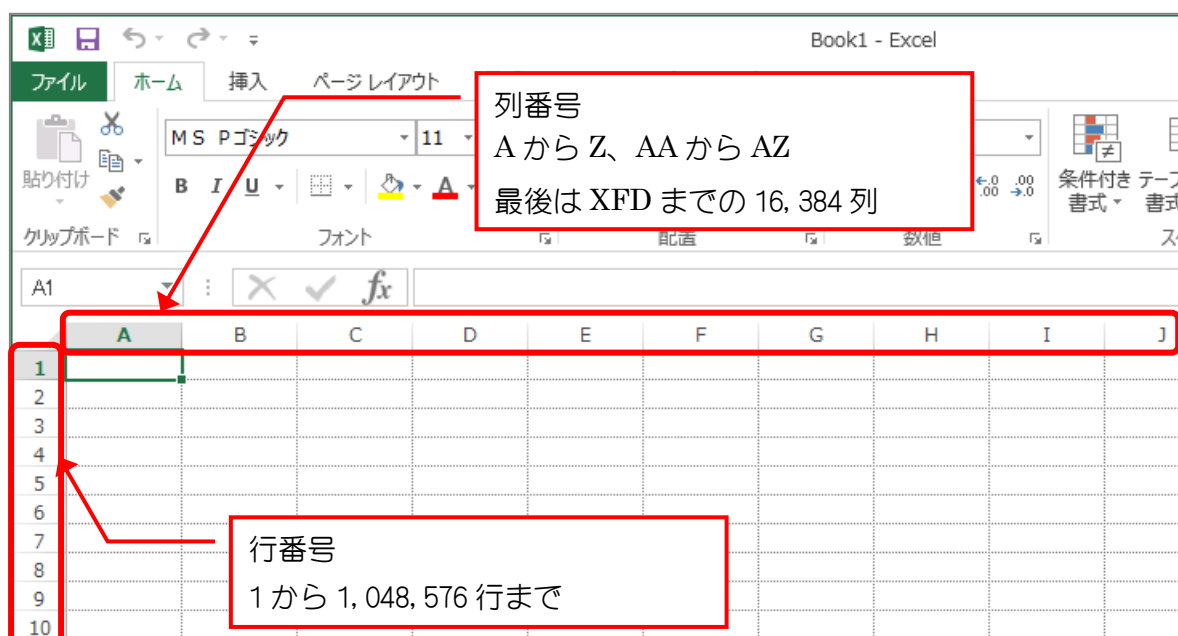


太い線で囲まれたマスが「アクティブセル」です。「アクティブセル」は文字の入る場所を表示しています。

アクティブセルに文字が入力されるので、文字を入力する前にはアクティブセルの位置を確認するようにしましょう。

解説 セルとセル番地

エクセルの画面の一つ一つのマス目を『セル』といいます。文字入力の対象となっているセルを『アクティブセル』といいます。それぞれのセルは番地で指定することができ、図のアクティブセルはA列と1行目の交差する所で『A1』として表すことができます。



列番号
A から Z、AA から AZ
最後は XFD までの 16,384 列

行番号
1 から 1,048,576 行まで

2. アクティブセルを「B3」に移動しましょう

1 セル「B3」をクリックします。

B列と3行目の交差するセルをクリックします。

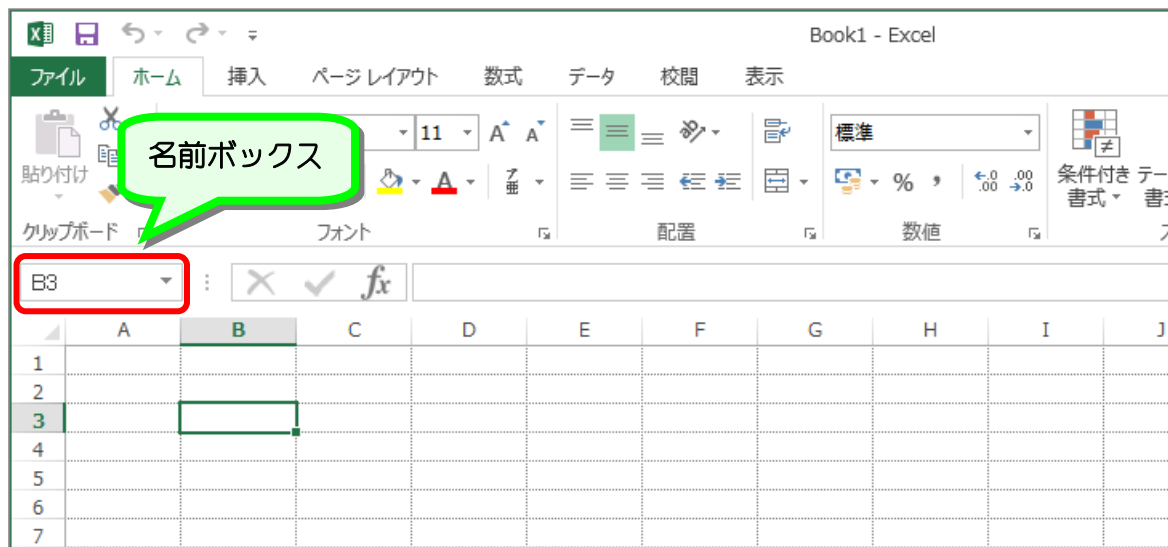
「名前ボックス」が「B3」に変わりました。

「アクティブセル」がセル「B3」に移動しました。

解説 名前ボックス

赤で囲んだ部分を「名前ボックス」と言います。

名前ボックスには現在のアクティブセルの番地が表示されています。アクティブセルがどこにあるのかわからなくなった時は、「名前ボックス」で確認しましょう。



3. 日本語入力をオンにしましょう

Excel を立ち上げてすぐの時は日本語入力がオフになっています。日本語を入力するために日本語入力システムをオンにしましょう。



2 「入力モード」が「ひらがな」になっていることを確認します。



4. 文字を入力しましょう

1 「パソコンを勉強しましょう」と入力します。

文字は入力できましたが、セルへの入力がまだ確定していません。「Enter」キーを押してセルへの入力を確定しましょう。

2 「Enter」キーを押してセルへの入力を確定します。

「名前ボックス」が「B4」に変わりました。

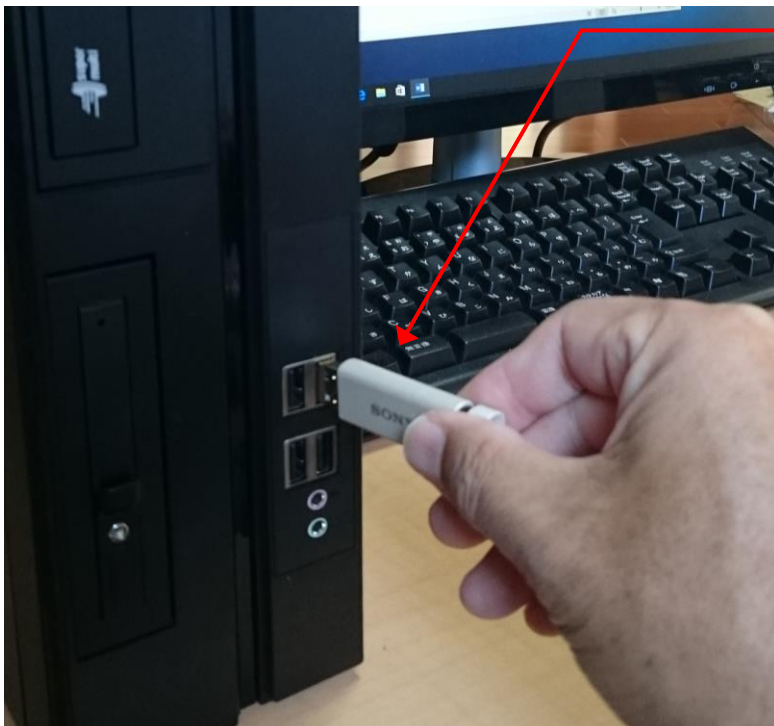
セルへの入力が確定され、アクティブセルが「B4」に移動しました。

STEP 3. USBメモリに保存しましょう

1. USBメモリをパソコンに入れましょう



これがUSBメモリです。
パソコンのUSB端子に挿入して使います。
パソコンの中にあるメモリは電源を切ると消えてしましますが、USBメモリは電源を切ってもデータは消えません。そのため、データをパソコンから取り出したりするときに使われています。



1 「USBメモリ」を「USB端子」に差し込みます。

うまく入らないときは向きを変えてみてください。

USB端子はプリンターやデジカメをつなぐための四角い穴です。

パソコンには、いくつかのUSB端子がありますが、どれを使っても同じです。

PARAGONSFT (E:)

タップして、リムーバブルドライブ に対して行う操作を選んでください。

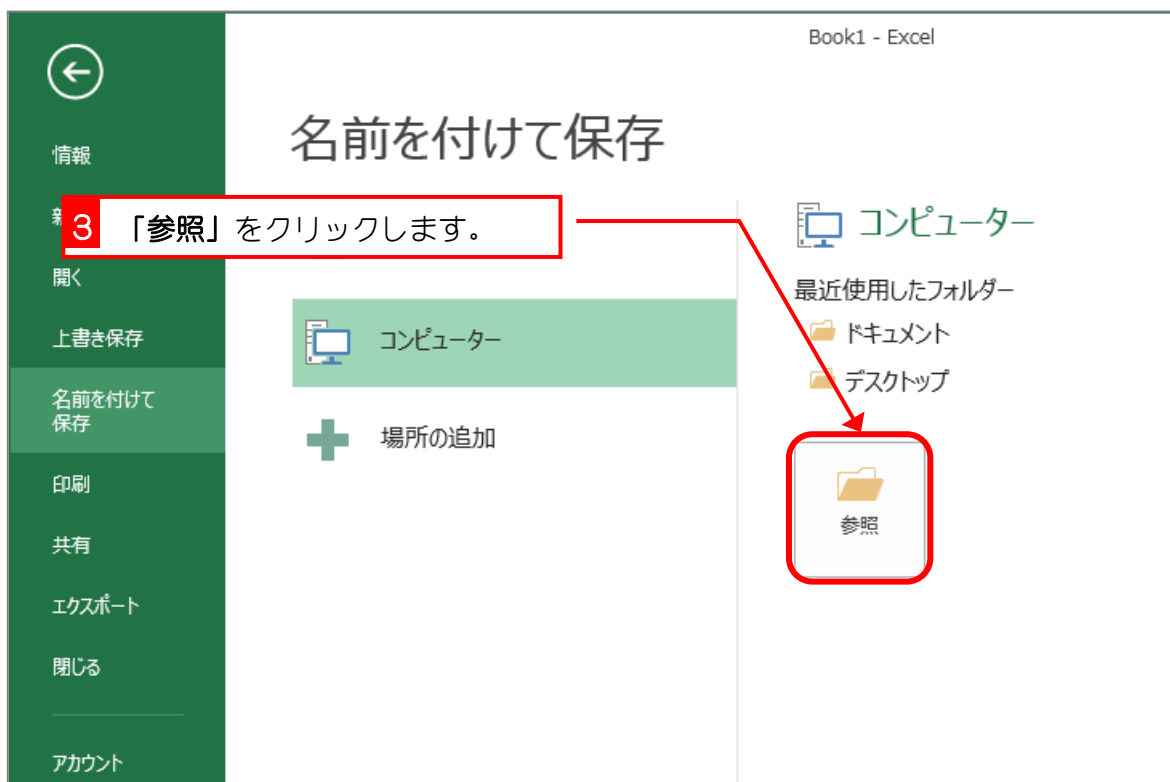
しばらくするとこのようなウインドウが開きます。

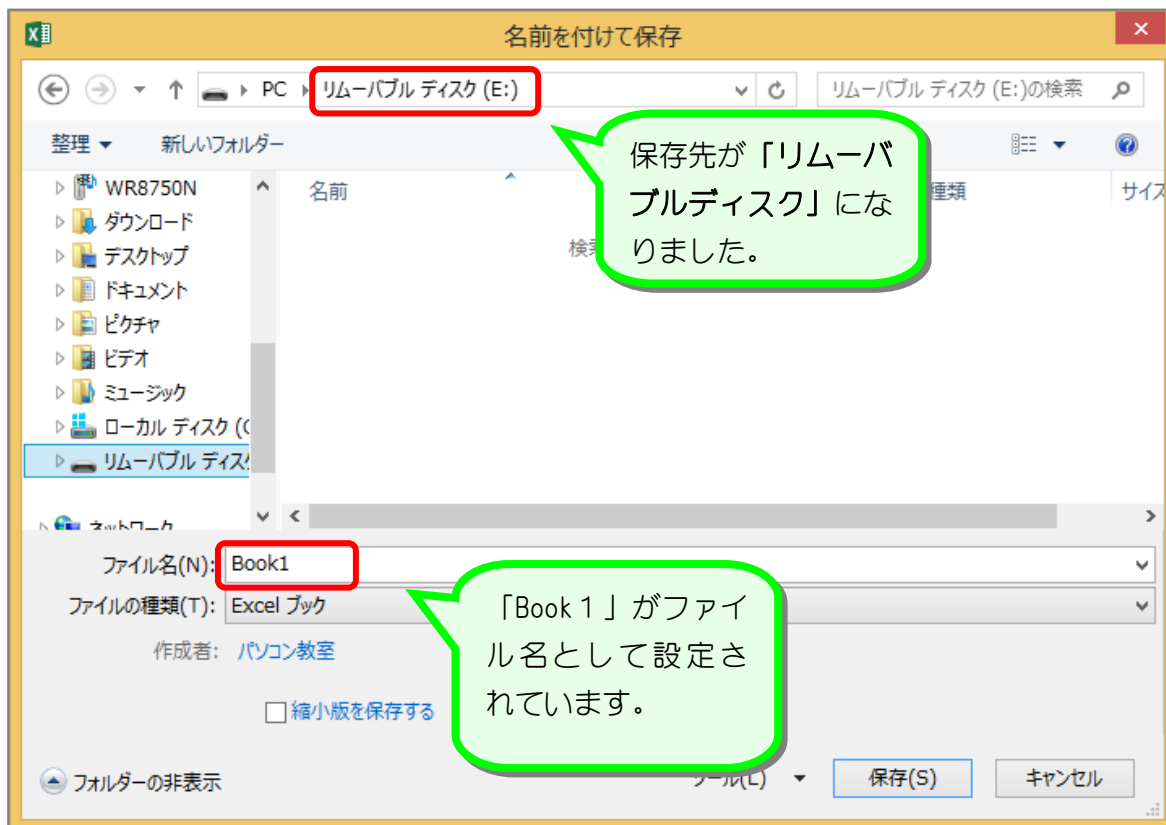
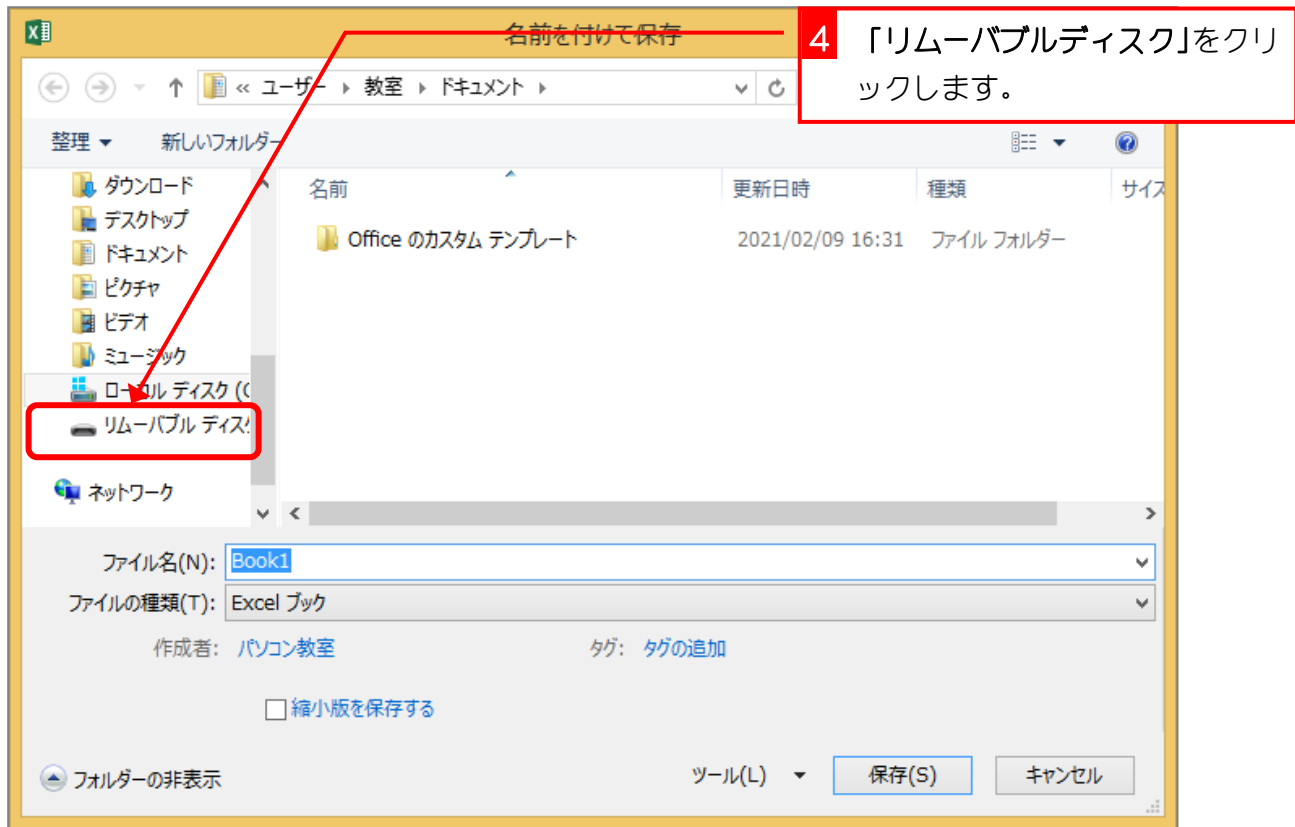
2 そのまま消えるのを待ちます。

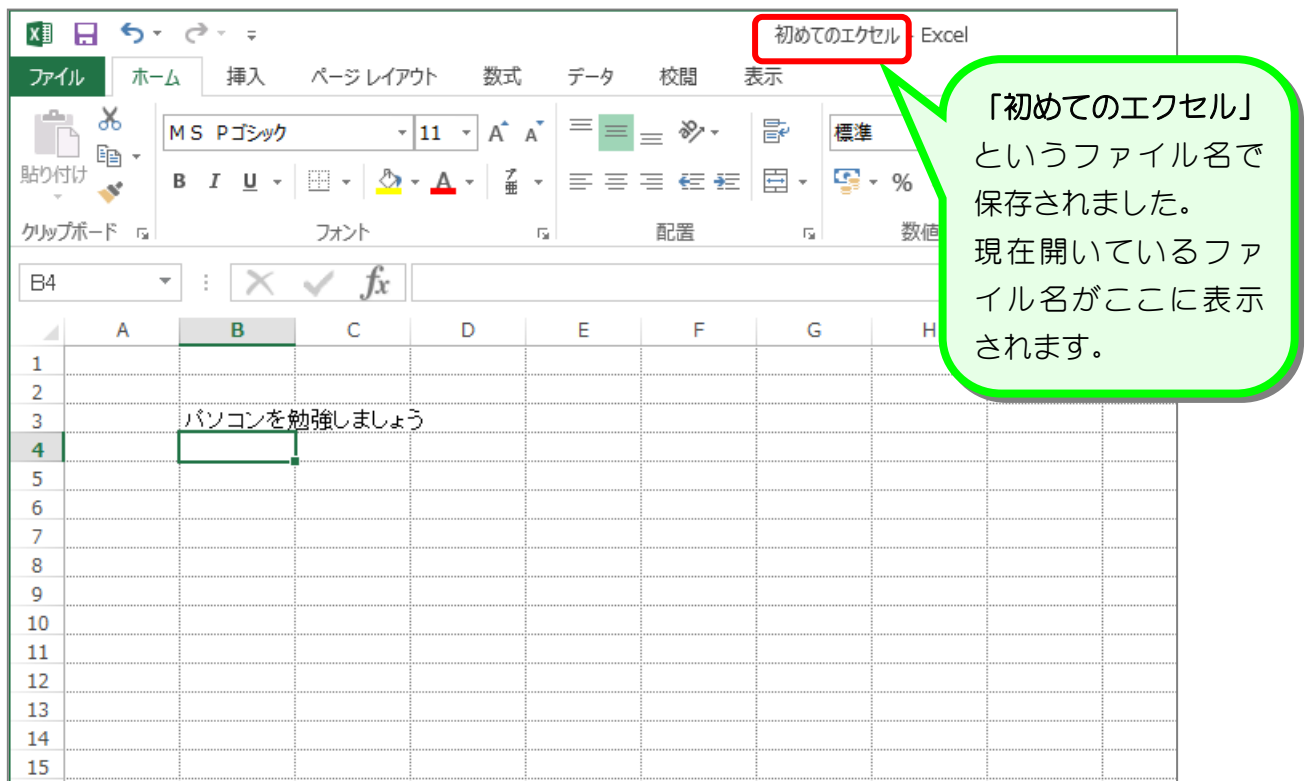
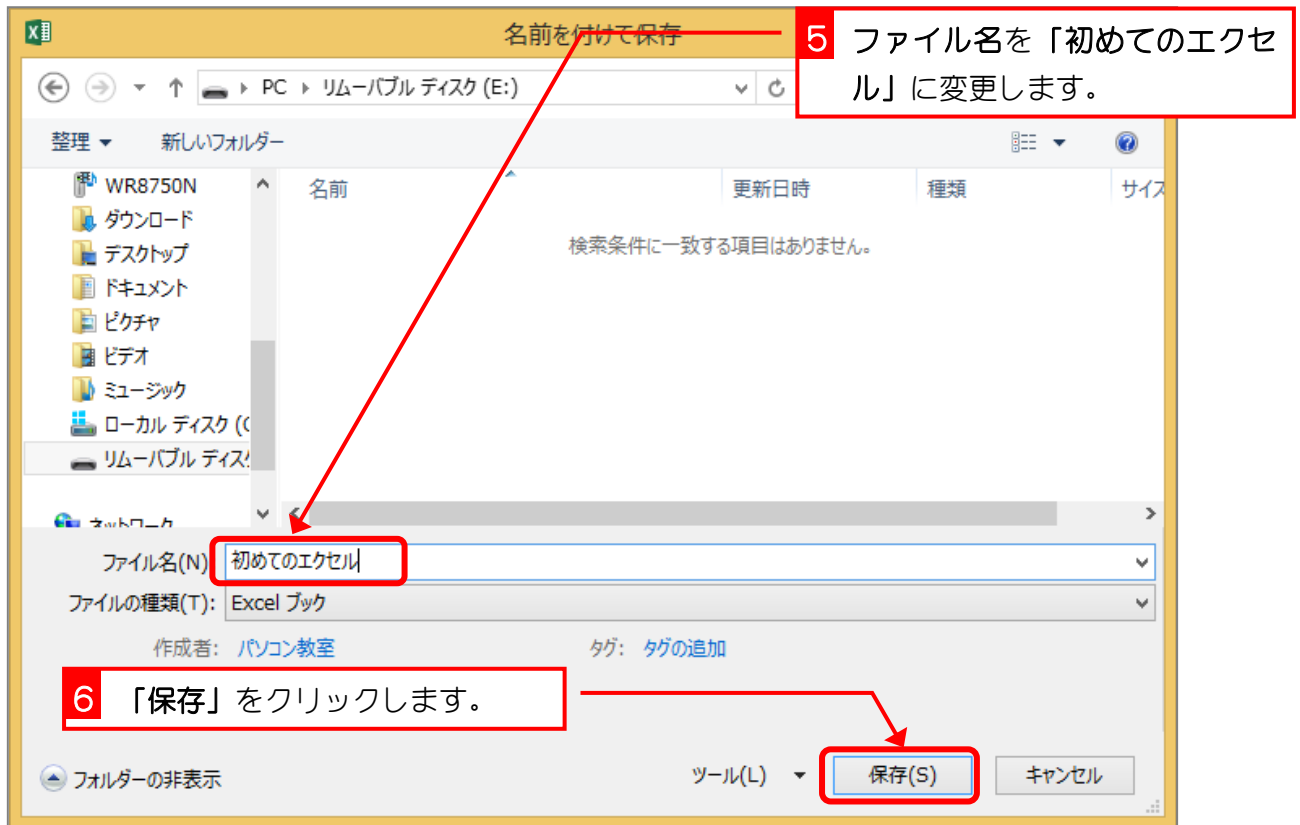
2. USBメモリに保存しましょう

The screenshot shows the Excel 2013 interface. The 'ファイル' (File) tab is highlighted in red on the ribbon. A red arrow points to the 'ファイル' button. A red box with the number '1' and the text '「ファイル」をクリックします。' (Click 'File') is overlaid on the ribbon area. The spreadsheet below shows the text 'パソコンを勉強しましょう' (Let's study computers) in cell B3.

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1										
2										
3		パソコンを勉強しましょう								
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										







3. エクセルを終了しましょう

